

## (2)マウスボタンの使い方

- ・マウス左ボタン

線や自由点を指示する場合に使用する。

- ・マウス右ボタン

文字や既存点（線の端点、交点）を指示する場合に使用する。（スナップ機能 P108参照）

- ・マウスホイール(スクロールボタン)

図面表示を上下に移動する。Ctrlキーを押しながら操作するとズームUP/DOWNとなる。

原則的には以上の使用法としていますが、コマンドによっては異なるものもあります。  
例えば「線の伸縮」で伸縮先の基準線は**右ボタン**で指示します。（伸縮線を**左ボタン**指示する為）詳しくは画面左上に表示される操作ガイドを参照して下さい。

## (3)特殊キーの機能

【Home】 図面全体を表示する。

【PageUp】 図面表示をズームアップ(拡大)する。

【PageDown】 図面表示をズームダウン(縮小)する。

【↑】 図面表示を上スクロールする。  
Ctrlキーを押しながら操作すると小さい動き（ドット単位）のスクロールとなります。（以下同様）  
キー入力中は過去の入力内容（履歴）を呼び出します。

【↓】 図面表示を下スクロールする。  
キー入力中は過去の入力内容（履歴）を呼び出します。

【←】 図面表示を左スクロールする。

【→】 図面表示を右スクロールする。

【Esc】 各コマンドの指示フェーズを1つ戻す。  
例えば、直線の作成で始点を指示後、終点指示フェーズでもう一度始点を指示し直したい時に使用します。

（サブメニュー左端の「Esc」欄のクリックも【Esc】を押すのと同じことになります）

【A～Z】 左ツールボックスのコマンド選択。

【1～7】 コマンドサブメニュー（ ～ ）の選択。  
サブメニューとは画面上部に表示される、「 範囲 」等のコマンドの事です。